

医療・介護・保健所・福祉の現場を充実させるために、コロナ禍、「訴えたいこと」「悲しかったこと」「うれしかったこと」「怖かったこと」「困ったこと」「従事者への激励」など、様々な立場から菅首相に手紙を書きましょう。

菅首相への手紙 コロナ禍 私が経験したこと

拝啓 菅義偉首相 様

新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。そのため、保健所や病院はギリギリの状況です。新型コロナに感染した人も、今すぐ治療を必要とする一般の人も、病院のベッドがいっぱいで入院できずに、自宅や施設で命を落とす方が出ています。きちんとした治療を受けられれば助かったはずの命です。

医師や看護師、介護職、保健師たちは懸命に働いていますが、限界が近づいています。

病床数を削り、医療・福祉従事者を減らす計画は間違っています。

私が、この1年半余りのコロナ禍で経験したことを、ぜひ読んでください。そして、「たった一つのお願い」を聞いてください。国民の命と健康を守るために。



敬具

菅首相への手紙

公表可

公表不可

※どちらかに丸をしてください。

コロナ禍 私が経験したこと

菅首相へのたった一つの私のお願い

都道府県

ご職業

年齢

よろしかったらご記入ください お名前

連絡先



Google
フォームからも
書きこめます。

医療・介護・保健所の削減やめて!いのちまもる緊急行動

【呼びかけ団体】 全労連・社保協・医団連(保団連、全日本民医連、医療福祉生協連、新医協、医労連)

事務局 〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4全労連内 TEL(03)5842-5611 FAX(03)5842-5620 HP <http://inochimamoru.net/>

【菅首相への手紙の取り扱い】①事務局または呼びかけ団体へお送りください。②菅首相に事務局から届けます。③政府や自治体への要請に活用します。④公表可の場合は、名前等は伏せてホームページ掲載、マスコミへの紹介、ツイッターなどで紹介していきます。⑤個人情報、目的以外には使用しません。